



# あまくさ

# 市議会だより

第25号

2018年8月号



市内各地で  
中学生が熱戦!!



### 主な内容

- 天草市複合施設を整備へ ..... P 2～3
- 補正予算の主な内容 ..... P 6～7
- 永年勤続議員表彰 ..... P 9
- 一般質問 ..... P 10～15

6月23日から、市内各地で平成30年度天草郡市中学校総合体育大会が開催され、各競技で熱戦が繰り広げられました。

TOPICS

こんなことを  
話し合い  
決めました

平成30年第3回定例会は、6月4日(月)から6月22日(金)の19日間の会期で行いました。

条例の改正や補正予算などの議案等が提出され、慎重審議の結果、すべて原案どおり可決しました。

今号では、この中から11件を詳しく紹介します。

今回の議案等は39件

※議案一覧は8ページに掲載。

- 報告 ..... 9件
- 条例 ..... 5件
- その他 ..... 7件
- 予算 ..... 4件
- 人事 ..... 8件
- 議員提出 ..... 2件
- 請願 ..... 4件



天草市議会

TOPIC  
01

平成30年度一般会計補正予算(第1号)  
天草市複合施設を整備へ!!

複合施設建築工事費等を含む  
一般会計補正予算を可決

平成30年度天草市一般会計補正予算(第1号)は、6月13日、14日の2日間にわたり予算決算委員会にて審査を行い、原案どおり可決しました。  
※天草市複合施設整備推進事業以外の補正予算の内容につきましては、6〜7ページで紹介いたします。



図書館、保健センター、市民活動の場の3つの機能を集約

今回の補正予算には、旧本渡中学校跡地に整備される複合施設の工事請負費等4億959万円が計上されました。同施設は、平成30、31年度で工事が行われ、平成32年4月の開館が予定されています。

整備の目的

中央図書館、男女共同参画センター、本渡地区公民館、勤労青少年ホーム、中央保健福祉センターの5つの施設を集約し、中央図書館、中央保健センター、市民活動の場の3つの機能を有する複合施設を建設します。

整備の効果

相互利用により利便性が拡大し、利用者の増加が見込まれるほか、部屋の共有をはじめ、平日・夜間・休日など、曜日や時間帯による利用動向により、切れ目のない効率的な使用が見込まれます。また、複合化することにより、建設費・維持管理コストが削減されます。

整備の概要

- ・敷地面積 19,383㎡
- ・延床面積 5,452㎡
- ・階数 地上2階建て
- ・構造 鉄筋コンクリート造、鉄骨造、一部木造
- ・総事業費 30億7,500万円

ここが聞きたい!!

質疑の内容をご紹介します

問 5つの既存施設の今後の取り扱いはどうなるか。

答 現在の状況としては、中央図書館、男女共同参画センター、本渡地区公民館、勤労青少年ホームの4施設については、解体の方向で進めており、中央保健福祉センターについては、行政財産から普通財産とし、売却も含めて検討している。

問 地元業者で施工は可能か。

答 地元業者で建設可能な設計となっている。



完成イメージ図



## TOPIC 02

### 平成31年4月より 2公立保育所を民間へ移管 2公立保育所を廃止

天草市立保育所条例を一部改正

#### 民間へ移管される保育所

- 宮野河内保育所
- 移管先法人：社会福祉法人幸愛会（現・幸愛保育園運営）
- 深海保育所
- 移管先法人：社会福祉法人浅海福祉会（現・おれんじ保育園運営）

※応募のなかった御所浦保育所、御所浦北保育所については、公立のまま継続させる。

#### 廃止される保育所

- 牛深保育所
- 新合保育所

#### 質疑内容

民間営化することによって、利用者に影響は生じないか。

答 移管する3カ月前から、移管先保育所の保育士との合同保育を

行うなど、園児や保護者が戸惑うことのないよう移管していく。なお、すでに移管している保育所についても、土曜日の延長保育が導入されるなど、サービスの向上も図られている。

●園児数や運営状況に違いが生じてきているので、地域における保育サービスの提供について、天草市保育所連盟とよく話をしていきたい。

●答 中心部と周辺部の保育所では、園児数や運営状況に違いが生じてきているので、地域における保育サービスの提供について、天草市保育所連盟とよく話をしていきたい。



## TOPIC 04

### 副市長、教育長など 8件の人事案件に同意

副市長、教育長、監査委員2名、教育委員会委員1名、人権擁護委員3名の人事案件に同意

#### 内容

監査委員の選任、副市長の選任、教育長の任命、教育委員会委員の任命、人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求める議案が提出され、原案どおり同意しました。



委員名	氏名	住所	新任・再任
監査委員	富田善三郎氏	新和町	再任
監査委員	福岡 耕二氏	東町	再任
教育委員会委員	木下えり子氏	今釜新町	再任
人権擁護委員	森田 剛正氏	亀場町	新任
人権擁護委員	川崎 昌光氏	牛深町	新任
人権擁護委員	山並 満子氏	倉岳町	新任

## TOPIC 03

### 天草市本庁舎建設工事の 工事請負契約を増額変更

約6,300万円を増額

#### 変更の概要

- ・請負金額 28億3,716万円
- ・変更後の額 29億52万3,262円
- ※6,336万3,262円の増額

#### 増額となった理由

- ・労務単価や資材単価インフレスライドによる増額。
- ・工事内容等の変更による増額。

#### 難しい用語を解説

##### インフレスライドってなに？

受注者・発注者間で定めた適用基準日における残工事分について、改定された労務単価、資材単価で再積算を行い、請負金額の変更を行うもの。



▲建設中の天草市本庁舎(6月25日現在)

#### 質疑内容

●インフレスライドについて、公共工事労務単価と資材単価の増額はどちらの割合が大きいのか。

●答 今回は資材単価の高騰による請負金額の増額分の方が、大きく影響している。

●※工事の進捗状況は天草市のホームページで公開されています。

## TOPIC 05

### 選挙管理委員を 選挙



定例会最終日の6月22日に、選挙管理委員及び補充員の選挙を行いました。

当選者は次のとおりです。

#### 選挙管理委員

- ・川邊 榮喜氏 (久玉町)
- ・山本 清人氏 (倉岳町)
- ・岡部 義夫氏 (五和町)
- ・堀田 眞載氏 (本渡町)

#### 補充員

- 順位1番 鬼塚 清武氏 (楠浦町)
- 順位2番 竹本 隆治氏 (新和町)
- 順位3番 横田 政司氏 (河浦町)
- 順位4番 本田 千加子氏 (有明町)

期日	会議	議事日程
8月28日(火)	本会議	開会 提案理由の説明
8月31日(金)	本会議	質疑
9月3日(月)	休会	市民生活委員会 建設経済委員会
9月4日(火)	休会	総務政策委員会 教育厚生委員会
9月5日(水)	休会	予算決算委員会 (補正予算)
9月10日(月)	休会	予算決算委員会 (一般決算)
9月11日(火)	休会	予算決算委員会 (一般決算)
9月12日(水)	休会	予算決算委員会 (特別・企業決算)
9月18日(火)	本会議	一般質問
9月19日(水)	本会議	一般質問
9月20日(木)	本会議	一般質問
9月21日(金)	本会議	委員長報告・ 討論・採決・閉会

天草市議会を  
傍聴してみませんか  
平成30年8月定例会  
会期日程(案)

# 一般会計 補正予算

平成30年第3回定例会には、予算関連案件として、一般会計1件、特別会計1件、事業会計2件の補正予算が提出され、すべて原案どおり可決しました。

ここでは、一般会計補正予算の主な内容、本会議や予算決算委員会での質疑の内容をご紹介します。

なお、金額はすべて千円単位で四捨五入しています。

## 17億6,619万円を増額し 総額566億5,496万円に

### 宮地岳観光交流施設・御所浦白亜紀資料館・天草市イルカセンター(仮称)

# 3施設の整備 関係予算を計上

## 緊急通報システムを民間委託へ 674万円

虚弱な高齢者や障がい者等の世帯に設置している緊急通報システムの運用を、現行方式から、民間委託方式へ移行する費用を計上。

### 質疑

問 民間委託方式移行による変更点は？

答 現在は、端末装置にある緊急ボタンは天草広域連合消防本部へ、相談ボタンは天草市社会福祉協議会へつながるようになっている。これが民間へ移行となると、緊急ボタン、相談ボタンともに委託先の受信センターで一括して受信することになり、専門知識のある看護師等が状況を判断し、病歴等とあわせて救急通報を行うなど、利便性が向上する。

問 県内自治体の民間委託の現状は？

答 天草2市1町以外ではすべて民間委託となっている。



## 学校給食費を公会計化へ 302万円

学校が徴収・管理を行っている学校給食費について、教育委員会や市長部局が徴収・管理する公会計化へ向けて、システムの改修を行う費用を計上。

### 質疑

問 今後のスケジュールは？

答 平成30年10月までに各学校へ事業量調査を行い、年度末までに運用方針を策定し、その後システム等の開発を行い、平成32年4月から運用を開始したい。



## 御所浦白亜紀資料館整備にあたり 基本計画を策定 751万円

天草ジオパークの拠点地域である御所浦地域において、その核となる御所浦白亜紀資料館の機能向上のため、同施設の整備を行うこととし、その基本計画の策定業務委託料を計上。

### 質疑

問 今後の整備計画は？

答 今年度に基本計画を策定し、平成31~32年度で基本設計及び実施設計、33~34年度で本体建設工事及び展示物等の整備を行い、35年度に開館を予定している。

問 総事業費の予定は？

答 平成28年3月に策定された「天草ジオパーク拠点地域整備基本構想」の段階においては、7億5,800万円程度を予定している。



## 中学校へ空調設備を設置 4億3,314万円

学校施設の環境改善を図るため、中学校13校、182教室に空調設備設置工事を実施する費用を計上。

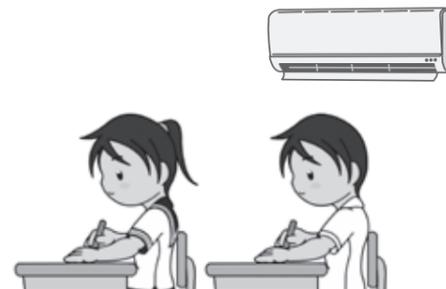
### 質疑

問 空調設備設置工事の財源に国等の補助はなかったのか？

答 補助率が3割の学校施設環境改善交付金という補助事業があるが、これは事業年度の前年度6月には事業計画を提出する必要があり、追加手続を行ったにもかかわらず、平成30年度事業は採択されなかった。

問 大型事業が続く中において、この事業についても多額の費用がかかるため、国の補助があった時点で事業を実施すべきではなかったのか。

答 1年でも早く、1人でも多く、学習環境の整ったところで学習していただきたいとの判断で、今年度、単独事業として実施した。なお、来年度実施予定の小学校施設への空調設備設置工事に係る財源については、学校施設環境改善交付金の申請手続を進めている。



## 宮地岳観光交流施設の 基本設計と実施設計を実施 2,367万円

旧宮地岳小を活用し、市内観光の拠点となる宮地岳観光交流施設を整備するにあたり、基本・実施設計及び用地測量のための費用を計上。

### 質疑

問 建設後の管理運営は？

答 地元の宮地岳地区振興会の指定管理を予定しており、今後も継続して協議していきたい。

問 物産販売における商品確保は？

答 地元の農産品や加工グループが作る商品を販売するほか、隣接する新和町碓石地区も施設整備の協議に加わっており、同地区の特産品についても販売を行ってきたい。



平成32年4月  
オープン予定

## イルカウォッチングの 離発着にも使用する棧橋を整備 1億5,000万円

天草市イルカセンター(仮称)の建設に伴い、イルカウォッチングの離発着及び水産物の搬入を行う棧橋の建設費を計上。

### 質疑

問 イルカウォッチングに伴う棧橋の使用料は？

答 船の大きさにより1日あたりの使用料が条例により定められており、それに基づき徴収する。また、棧橋の使用料とは別に、イルカセンターの施設管理や漁場の資源管理を目的とした協力金も徴収することとしているが、金額については今後協議を行っていく。



平成31年4月オープン予定



# 一般質問

一般質問とは、議案と関係なく行政事務の状況や将来に対する方針などを質問するもので、定例会に限って行われます。今回の一般質問は、6月18日から20日までの3日間で行われ、11人の議員が質問に立ちました。  
※掲載原稿は質問した議員本人が要約したものです。

番号	通号	質問者	質問事項
1	中尾 友二	中尾 友二	①天草市のドライブレコーダー設置補助について ②世界遺産登録を目指す取り組みについて ③中学校3年生から高校3年生(いわゆる18歳年度末)までの医療費無料化の拡大について
2	蓮池 良正	蓮池 良正	①天草の自然環境を活かしたまちづくり ②市民要求の実現
3	赤木 武男	赤木 武男	①所有者不明土地に関連して ②児童生徒の登下校時の安全対策等について
4	益田 政昭	益田 政昭	①天草市の人口問題 ②空き家問題 ③外国人が利用する日本語学校の設立について
5	五通 俊作	五通 俊作	①機能的な交通基盤の整備について ②魅力ある地域づくりについて
6	門口 徹	門口 徹	①本渡学校給食センターについて ②県道本渡五和線の未改良区間について
7	前田 正之	前田 正之	①農業の振興について
8	脇島 義純	脇島 義純	①御所浦架橋について ②御所浦地域振興策について ③白亜紀資料館建設について
9	浜崎 昭臣	浜崎 昭臣	①熊本天草幹線道路、三県架橋、天草八代架橋について ②天草管内の道路整備について ③夕陽について ④ギャラリー四季について
10	五嶋 善彦	五嶋 善彦	①市長マニフェスト(明日への道標2)について
11	浜崎 義昭	浜崎 義昭	①国保税引き下げのための対策について ②市の財産の管理と使用状況について ③天草の未利用の資源の活用について

## 市民の暮らしをささえる



蓮池 良正 議員

### 【低年金の方へ、生活保護申請を】

**蓮池** 生活保護の対象になるくらい生活が厳しい方々の内、どの程度保護の対象としているかを表す捕捉率(2割程度)の状況をお聞きしたことがあった。どうして必要な方に届いていないのか。低年金額の方々も多く、相談の対応に行政としてのついでにいただくことが必要では。

**福祉課長** 被保護世帯数は年々増加し、高齢者世帯が約半数。相談者の立場を理解し、懇切丁寧に対応している。

### 【ひとり親世帯へ具体的支援】

**蓮池** 生活困窮は、高齢者に限らず子どもがいる世帯でも進行しており、市民の経済的貧困化の状況把握をすべきではないか。ひとり親世帯の状況が厳しくなっている。把握されているデータがあれば紹介してほしい。

**子育て支援課長** 県内の子どもの相対的貧困率は、15・0%と高い。

### 【高校生まで含めた、未来の担い手の状況把握】

**蓮池** 小中学生には就学援助制度があり、学用品費だけでなく、入学準備金や修学旅行費や学校給食費も支給される。より多くの児童生徒に活用いたたくと共に、問題は、中学校を卒業すると対象から外れてしまい、生活保護の場合はカウントされるが、法律構成の隙間が生じている。裕福な家庭に生まれようが、貧しい家庭に育とうが、子ども達には、学ぶ権利を含む生きる権利)があり、少なくとも高校生までは、伸び伸びと育つことが次代を担う人づくりとして、地元行政機関にも求められている。

**学校教育課長** 高校生への支援状況は、市奨学金があり、月額1万5,000円を貸与。主な奨学金制度を各中学校を通じて案内している。



## 中学3年から高校3年(いわゆる18歳年度末)までの医療費無料化の拡大



中尾 友二 議員

**中尾** 無料化はファミリー層が移住・定住先として本市を選ぶ要因の一つでは。

**地域政策課長** 総務省が公表された調査結果によると、「現在お住まいの地域に移住する際に利用した、または利用する予定の行政施策は何ですか」との問いで、30代の方は「出産子育てに関する費用の支援」と回答された方が16・2%で最も高く、移住先を検討する際に子育て支援策の内容についても注視していることが確認でき、選ぶ要因の一つと考えられる。

**中尾** 公立保育所民営化や廃止による効果額とこれからの効果額は。

**健康福祉部長** 平成28年度22カ所あったときと平成29年度9カ所となった運営費の支出額を比較したとき、7億9,600万円ほどの歳出削減となるが、民営化して私立保育園になると、運営費として給付費を支出することになるので、実質的な効果額として予算ベースで試算したところ、平成29年度で8,100万円、平成30年度

で1,100万円、平成31年度は1,500万円を見込んでいる。

**中尾** 無料化の拡大は、移住・定住や天草で育った若者が将来Uターンを考えると「ぎっかけ」の一つになる投資と思うが早期に実現できないか。

**市長** 未来を担う子どもたちの将来に向けた健康な体づくりのために、できるだけ早急に助成対象年齢の引き上げを実施したいと考えている。平成31年度から民営化や廃止する公立保育所の運営費削減額が、助成対象年齢引き上げに係る主な財源と捉えている。そのため、対象年齢の引き上げ時期については、「平成31年4月」からと考えている。



## 所有者不明土地に関連して ●児童生徒の登下校時の安全対策と ●スクールバス運行について



赤木 武男 議員

**赤木** 所有者不明土地に関連して、所有者不明の土地の現状と耕作放棄地の状態を伺う。

**市民生活部長** 約55万3,000筆の土地があるが、市外住民の土地もあり、実態を十分に把握できない。また、納税義務者の死亡後に相続登記がされない土地等は20%程度と推計し、これらが今後、所有者不明の土地になる可能性が危惧される。また耕作放棄地は、農地全体の8・7%にあたる940万㎡になる。

**赤木** 平成28年度における相続未登記の件数と相続人代表者設定の人数および未登記の解消策は。

**市民生活部長** 平成28年中に死亡された納税義務者で土地の所有者は598人。この内、平成29年12月までの相続登記者は211人で、その割合は35・3%。また、相続人代表者の設定は572人の95・7%。解消策としては、現在取り組んでいる相続人の調査を今後進めるほか、周知・勧奨を行い、不明土地の解消に努める。

**赤木** 児童生徒の登下校時の安全対策等と事故の状況について。

**学校教育課長** 市内小学校17校のうち11校では、集団登校が行われ上級生が低学年を導いて登校し、地域や保護者の協力もいただいている。登下校時の交通事故は、小中学校合わせ平成27年度6件、平成28年度は1件、平成29年度は9件。

**赤木** 小中学校周辺における「ゾーン30」の速度規制について、どのような認識を持っているのか。

**教育部長** 本渡南小学校周辺は、平成25年度に「ゾーン30」が設定され、一定の効果がある。今後は、歩行者や自転車危険と思われる箇所に「ゾーン30」等の取り組みを警察署、天草広域本部等と協議・連携して進めていく。

**赤木** 小型スクールバス(定員29人)に搭乗する児童生徒数は、10人以下は7路線あり、乗車人数が少ない路線はジャンボタクシー並みの車種に替え、経費削減を図るべきではないか。

**教育部長** 適宜に対応するには、受注業者と協議が整えば車両の変更は可能となる。

### ●天草市の人口問題 ●空き家の問題 ●日本語学校の設立計画について



益田 政昭  
議員

**益田** 人口の減少は天草市の大きな課題。アマビズによる起業創業、企業誘致、移住定住などで転出人口を抑えているが、出生数を増やす対策も重要。現在、子育て中の保護者の意見、要望は「もう一人子どもを産める」ための環境整備との意見がある。出産祝い金、物品支給、家賃の減額、税の優遇策、一軒家の手当、などの意見をどう考えるか。

**健康福祉部長** 「天草市子ども・子育て支援事業計画」策定時に、就学前の子どもをお持ちの皆様は、子育てについてのアンケート調査を実施し、アンケート調査でのご意見やご意向を子育て支援の施策に反映させている。保育料の負担軽減、子ども医療費の無料化等経済的支援は重要と認識しているが、子育て環境の整備も重要と考える。今年度「妊娠・出産包括支援事業」に取り組み切れ目のない支援をしていく。現金給付、物品支給は考えていない。

**益田** 空き家バンクの利用規定、また、利用状況は、地域政策課長 市内に存在する空き家の所有者がこのバンクに登

録。天草島外の方で移住希望者がバンク利用登録をされた場合に利用できる。平成20年度から10年間で390件が登録され、164件が売却や賃貸の契約が成立している。**益田** 子育て世代の空き家利用の要望がある。空き家の利用法を考える機会を設けてはどうか。**地域振興部長** 子育て世代を含め市民の問い合わせも増えている。空き家の所有者が了解すれば移住希望者以外にも不動産会社を通じて紹介したいと考えている。

**益田** 牛深地区の旧学校跡地利用の日本語学校の設立計画は承知か。この計画の課題と対応策は。**市長** 日本語学校の設立については、相談を受け、仮決定を行って

いる。仮決定後、地元説明会を行ったが同意が得られなかったと聞いている。日本語学校設立の経済効果は大きいと考えており、また、牛深地域では水産業の働き手が不足している中、アルバイトで週28時間以内で働いてもらう可能性もある。地元の同意が得られた後、詳細な事業計画、資金計画の見通しが確認できれば、起業創業として支援を行っていききたい。

### ●本渡学校給食センターについて ●県道本渡五和線の未改良区間について



門口 徹  
議員

**本渡学校給食センターの現状**  
**門口** 本渡学校給食センター施設(昭50築)・設備の現状について。**教育部長** 建築基準法で規制対象上「工場」の位置付けで、耐震診断の義務付け対象建築物でなく、一般論として震度5強程度の中規模地震では、損傷や倒壊する恐れはない。調理機器の耐用年数は一般的に8年で、メンテナンス状況や補修部品の供給状況を見て更新している。

**門口** 学校給食基本計画の進捗状況、また東町のゴルフ練習場用地を候補地との考えはないか。**市長** 学校給食センターは都市計画区域内では、「工業地域」「準工業地域」に整備が可能であり、現在も用地選定中である。配送時間の問題や上下水道や電気等のイン

フラ整備済みの土地が望ましく、第2瀬戸大橋建設で県が用地買収する東町のゴルフ練習場用地も候補地の一つとして検討しており、スケジュールの大枠を9月議会までには示したい。

**県道本渡五和線の未改良区間について**  
**門口** 五和町二江地区の未改良区間の整備計画について。**建設部長** 道路改良整備が必要であるが、現時点では事業化に至っていない。「天草地域国道道路整備促進期成会(天草地域2市1町で構成)」でも新規路線の最上位と位置付け、県土木部に対し道路改良事業の促進を毎年要望している。

**門口** 県道本渡五和線に関連し、市道二江町線の車両通行による側溝の騒音問題について。**市長** 市内全域でこのような状況の要望もあり、早急に全体の調査を実施し、二江町線のような交通量の多い路線から優先的に対策を実施していく。



### ●機能的な交通基盤の整備について ●魅力ある地域づくりについて



五通 俊作  
議員

**五通** 天草市内の国道道において、未改良区間の割合はどれくらいあるか。過去4年間の改良箇所は。また、今後の整備箇所は。**建設部長** 熊本県に伺ったところ、天草市管内の国道は3路線で、延長が14.5km、改良区間13.9km、改良率96%。天草管内の県道は27路線で総延長27.8km、改良区間は14.5km、改良率は約52%とのこと。国道389号線下田南工区と国道266号線望薩峠工区において工事が進められている。この2路線については、今年も引き続き工事を進めていくとのこと。

県道については、主要地方道の【国道の現状と今後の整備について】  
牛深天草線や本渡牛深線など12カ所の整備を計画しているとのことであった。本市としては、国道道の早期整備完了に向け、県に対して引き続き強く要望していく。

**益田** 傾斜地防止について  
**五通** 県道35号牛深天草線の危険傾斜地は何箇所くらいあるか。また、対策はどのようにしているか。**建設部長** 熊本県に伺ったところ、県道35号線沿いの危険傾斜地については、平成8年度に実施した道路防災点検において8カ所を経過観察箇所としている。しかし、平成8年度の防災点検から20年以上が経過しているため、平成30年度に再点検を行う計画とのこと。

【公共トイレについて】  
**五通** 今後、天草市の公共トイレの改修計画はあるか。**観光文化部長** 平成31年度以降の計画については、トイレの水洗化、多目的トイレの整備、洋式トイレへの改修を盛り込んでいきたい。



### 農業の振興について



前田 正之  
議員

**前田** 農業の現状と課題についてどう認識しているか。**経済部長** 農家戸数の減少や平均年齢の上昇等の現状を踏まえ、担い手の確保、集落営農型法人の設立や企業の参入を促すことが喫緊の課題であると認識している。

**前田** 人・農地プランの策定実績と集落営農法人、農業法人の設立状況についてどうなっているか。**経済部長** 現在29のプランがあり、12の集落営農法人を含む46の農業法人がある。今後7つの地域で法人化が検討されており、認定農業者とあわせて制度上いろいろなメリットがある。

**前田** 農地基盤整備の推進、整備率と事業実績、新規採択について。**経済部長** 基盤整備率43.3%、新市合併時から45.7haの面積が増加している。2地区の新規事業、3地区の事業採択希望がある。

**前田** 農業振興の主な諸施策は。**経済部長** 新規就農、親元就農給付金制度、セカンドライフチャレンジャー事業、攻めの農業チャレンジャー事業、集落営農法人経営安定化事

業などがある。**前田** 天草市の農業の将来について、市長の思い、考えを問う。**市長** 農業を将来維持発展させていくために、後期基本計画の体系として4つの方針で取り組んでいく。①持続可能な地域農業の推進、②農地基盤整備率の向上、農業用施設の長寿命化、③農村環境の保全、活用と集落機能の維持、④手取収入を増やす稼げる農産物づくりを進める。**前田** 優良農地が確保され、農家が安定し、持続可能な農業・農村文化が将来にわたり継承され、自助、共助の、地域の強いつながりが維持できる農業の振興を要望する。





東京での移住相談会のようす

**五嶋** 今回の市長選における市長マニフェストの施策の4本柱と24の政策について、市長の思いや具体的内容等について伺いたい。

まずは、移住・定住の増加を図るためのニーズに応じた支援、新規就農サポートセンターの概要について説明願いたい。

**市長** 移住・定住者については、年々相談者が増加しており、本年度中に「天草市移住・定住促進計画」を策定し、今後4年間で400人の受け入れができるようにしたい。

次に、新規就農サポートセンターは、新規就農者の栽培技術の向上や優良農地の斡旋、研修機会の確保などの課題解決のため設置する。サポーターは6人程度、180人の新規就農者を想定している。

**五嶋** 天草市は、急激な人口減少社会にある。一次産業と観光産業の振興が人口減少対策として有効な手段であると思うが、市長の思い、ご意見を伺いたい。

**市長** 今回の市長選挙にあたっては、これまで進めてきた3本の柱「強力な経済対策」「きめ細かな生活支援」「市民目線の行財政改革」に、天草の豊かな自然や魅力ある地域資源を生かし、移住定住も含めて地域に人を呼び込むことを目的に、「魅力ある地域づくり」を新たな柱として加えている。今後この4本柱を基に、少しでも人口減少が緩やかになるよう、一次産業及び観光産業振興のため、さまざまな取り組みを進めていきたい。

### 市長マニフェストについて問う



五嶋 善彦 議員

### 御所浦架橋・振興策 白亜紀資料館について



脇島 義純 議員

**脇島** どうなる御所浦架橋建設。市長 まずは地元代表を含めた県知事との面談について、知事及び県関係者と交渉し、その機会を設けていただけよう努力をし、その結果について地元住民に説明を行う。

### 希望の橋



**脇島** 架橋建設と地域振興は一体で取り組んでもらいたいと思ってるが市の考えは。

**市長** 架橋事業の長期化に伴う島民の皆様の移動にかかる経費の負担軽減策など、御所浦地域振興策の継続を強力に県に要望していく。



現在の資料館が入る御所浦地区コミュニティセンター

**脇島** 白亜紀資料館の今後の計画は。

観光文化部長 今後の計画としては、今年度中に基本計画を策定し、平成31年度から32年度に基本設計及び実施設計を作成。平成33年度から34年度に本体工事及び展示物等の整備を行い、平成35年4月に新しい施設の開館を予定している。それに伴い、現在の施設（御所浦地区コミュニティセンター）は全て解体し、博物館の機能と御所浦地域の方々の交流拠点となるような機能も含めた新しい施設を建設していく。

### 熊本天草幹線道路、三県架橋、 天草八代架橋、天草管内の道路整備



浜崎 昭臣 議員

**【熊本天草幹線道路について】**  
**浜崎** 新天草一号橋「天城橋」を含む、3・7kmが開通した。しかし3・7kmは70kmの僅か5・3%でこれまで供用中の13・3kmとあわせ17km、全体では僅か24%。今後の計画は。

**建設部長** 7月3日に国土交通省に要望活動。8月1、2日、衆参国會議員、国交省、九州地方整備局、熊本河川国道事務所へ要望活動。10月27日には天草島民集会を開催する。

**浜崎** 熊本天草幹線道路・路線図を天草市役所・展示スペースに掲示して整備、調査、未指定区間、進捗率も路線図に標示して市民に開示すべきである。

**【三県架橋、天草八代架橋について】**  
**浜崎** 私は天草八代架橋実現こそが天草発展にとつての究極の起死回生策であり、絶対必要不可欠であると信じて疑わない。プロジェクトチームを結成して、徹底した調査研究を積極的に推進していくお考えはないか。

**市長** 天草市の土地に架かる架橋が最も優先すべきと考える。

**【天草管内の道路整備について】**  
**浜崎** 「国道389号線」の下田南工区の2トンネルを含む改良の遅れに対する市民の怒りは頂点に達している。「県道35号線」「県道26号線」の遅れも甚だしいが、進捗状況と今後の計画を問う。

**建設部長** 熊本県と連携し一日も早い完成を目指していく。

**浜崎** 各管轄の支所に掲示して市民に対し道路の計画、進捗率を開示すべき。

**【夕陽について】**  
**浜崎** 夕陽八景に対する整備が遅れ過ぎである。

**観光文化部長** 必要な対策を急ぐ。

**【ギャラリー四季について】**  
**浜崎** ギャラリー四季についてのご見解をお尋ねする。

**市長** ご遺族の意向を踏まえ平成28年11月に書や絵画の展示披露の場として設置。本渡中央銀天街と周辺商店街を以前のように賑わう場所にした。今後も官民一体となって商店街の活性化に向け努力していく。

### ●国保引き下げのための対策 ●市の財産の管理と使用状況について ●天草の未利用の資源の活用について



浜崎 義昭 議員

**浜崎** 天草市の地域別疾病の状況を確認し、地域別に疾病対策を行うことで医療費の減少につなげていく取り組みが必要。現在、医療費が多く使われている疾病は・疾病の順位は・一人当たりの医療費が高いものはなにか。

**市民生活部長** 市民の3割を占める国保のうち、医療費が多く使われている疾病については、循環器系の疾患、新生物（腫瘍）、腎尿路生殖器系の疾患など。地域別疾病の順位、1人当たりの医療費の順位ともに、概ね全地域で腎不全、高血圧性疾患、糖尿病が上位を占めている。被保険者の健康維持・増進を推進することで、医療費を抑制し、結果として国保税の上昇を抑えることにつながる。

**浜崎** 天草市が貸し付けている統廃合後に廃校となった学校施設等について、管理や使用状況は確認しているか。維持管理がされていない場合については、どのような対処をしていくのか。

**総務部長** 統廃合で廃校となった学校の校舎については、地域や民間事業者に貸し付けているものもある。貸し付けにあたっては賃貸借契約を締結し、維持管理は借主で行うこととなっている。管理や使用状況を定期的には確認しているが、今後は必要に応じて確認に努める。

**浜崎** 天草の未利用資源（例・魚のウロコからコラーゲン）を活用して、雇用の場と宝を造る取り組みを行うために、研究所の招致を行うべき。天草の未利用の新たな商品開発が期待される。天草の全市民が健康で長生きし、医療費削減で国保税の引き下げ、天草市の使用されていない資源の有効活用で天草の宝を生み出す、研究所の招致が必要。

**経済部長** 議員紹介のような研究所があれば誘致に取り組む。



# 天草の未来を担う子どもたちからの メッセージ



天草市立新和中学校  
3年 船本 拓実 さん

僕は、天草に人を集め、市を活性化させるために、大学を建設するのいいと考える。  
と、平成29年度の国立大学進学

者は45名で、そのうち40名が県外に進学。また、公立大学への進学者31名のうち、22名が県外への進学だという。天草どころか、熊本県にも人が残らないということから、進学先が必要だと考える。また、合併直前の2005年、2市8町の人口は9万6,000人だったが、2015年には、1万人以上減少し、8万3,000人となった。減少率は14パーセントで、県内14

市の中で最も高い。この結果を見ると、地元の人だけでなく、別の地域からも人が集まる場所が必要であると考ええる。  
起業がよいという考えもあるだろう。しかし、昨春、市が調査した市内6高校の卒業生のうち、就職希望が3分の1しかないことを考えると、職場より進学先が必要だと考える。ぜひ、大学の建設を検討してほしい。



天草市立新和中学校  
3年 小松 奈桜 さん

天草市には、イルカウォッチングや大江・崎津天主堂などの観光名所がある。しかし、天草に宿泊して観光をするという人は少ないのではないかと。もっ

とたくさん観光客に来てもらうために、宿泊施設を増やしてほしい。  
実際に、平成28年の観光統計表からは、熊本市では観光客数の半数以上が宿泊をしているのに対し、天草市では4分の1程度であることが分かる。また、熊本市には市街地だけで48軒の宿泊施設があるのに対し、天草市には市全域で33軒しかないということが分かった。しかし、

天草市の鬼海ヶ浦展望所からの夕陽は、日本夕陽百選に選ばれている。天草には、昼の観光だけでは伝わらない魅力があるのではないかと考えた。  
日帰りで気軽に観光をするのもいいだろう。しかし、時間をかけていろいろな天草の姿を知ってもらうためにも、天草に宿泊施設を増やしてほしい。



広報広聴委員会

- 柴田 誠
- 副委員長 下田昇一郎
- 委員長 柴田 誠
- 蓮池 良正
- 宮下幸一郎
- 五通 俊作
- 濱洲 大心
- 門口 徹
- 柴田 誠

この度の「西日本豪雨」により甚大な被害が発生し、多くの尊い命が失われました。ご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、一日も早い復興・復旧をお祈り申し上げます。  
今回の災害からもわかるように、自然災害はいつ、どこで発生するかわかりません。  
今一度、避難場所等の再確認を行っていたら、災害発生時は「落ち着いて」テレビやラジオ、市役所からの防災無線や安心・安全メールで情報を収集するなどして、安全確保に努めていただければと思います。  
まだまだ、暑い日が続きます。水分補給と十分な睡眠をとってこの夏を乗り切りましょう。

## 編集後記

